

[資料1] 尿検査結果の一覧表  
(2012.2末～2012.5末検査分)

測定値の見方: XX±YYの場合;XXが中央値、YYが誤差範囲(標準偏差×2)。<ZZの場合;検出限界ZZ以下。

サンプルNo.	年齢	性別	場所	採尿日	測定結果(Bq/L)			生活状況など
					Cs-134	Cs-137	合計	
120227U-1	4	女	宮城県栗原市	2012.2.25	0.77±0.21	1.08±0.24	1.85	農家で自家製野菜、米を食べる。好き嫌いほとんどなし。昼食だけは保育所で給食。
120227U-2	8	男	宮城県栗原市	2012.2.25	0.71±0.17	0.98±0.19	1.69	農家で自家製野菜、米を食べる。好き嫌いなし
120227U-3	9	男	宮城県栗原市	2012.2.25	1.19±0.25	1.30±0.27	2.49	農家で自家製野菜、米を食べる。野菜を良く食べている。ジュースやスナック菓子たまに食べる。基本的にご飯、味噌汁、肉、魚などの食事をしている。
120227U-4	10	男	宮城県栗原市	2012.2.25	0.99±0.22	1.29±0.25	2.28	農家で自家製野菜、米を食べる。好き嫌い特になし。好きなものジュース、肉類、嫌いなものキノコ類
120227U-5	12	男	宮城県栗原市	2012.2.25	0.79±0.20	0.92±0.23	1.68	農家で自家製野菜、米を食べる。好きな食べ物、いちご
120331U-1	10	女	宮城県仙台市太白区	2012.3.28	<0.2	<0.2	—	事故発生からから4月頃までは危険性の認識が全くなかったため、通常通りの生活。(むしろ事故直後には親戚のいる名取市の野菜なども多量に摂取)5月頃より、福島・関東圏などの農産物をさけて出来るだけ北海道や西日本の野菜、肉類は輸入物を中心に一部国産銘柄を限定購入。牛乳は北海道か九州産に限り月に数回に購入、米は22年度産。現在は一部限定で地場産の野菜も食べている。給食は自校調理式で情報がより乏しく不安は大きい、牛乳のみ12月から止めている。4月以降、給食をどうするかが今一番の悩み。
120331U-2	10	男	宮城県仙台市太白区	2012.3.28	<0.2	<0.3	—	① 食生活について;「あいコープ」(測って販売している生協宅配)、「菜の花村」(栽培方法にこだわった宮城県北中心の生産者のグループ)という2つの宅配を中心に食材を購入している。野菜、肉、魚、加工品、調味料などほぼすべての食材。学校給食では牛乳は一切飲ませていない。産地のわからない肉魚は食べていない。とくに魚は事故以前に獲ったものに限って食べている。月に1、2度外食あり。味噌や果物、液体酵素など、なるべく生きた酵素がとれるよう気をつけていた。②その他;事故直後から屋外で遊ぶ時間に特別な制限はしていなかった。とくに土の上で(野球サッカーなど)多く遊ぶ子です。学校へは3ヶ月くらいマスクをして通わせていました。
120331U-3	9	男	宮城県仙台市泉区	2012.3.28	<0.2	<0.3	—	

[資料1] 尿検査結果の一覧表  
(2012.2末～2012.5末検査分)

120331U-4	7	男	宮城県仙台市青葉区	2012.3.28	<0.3	<0.4	—	食生活は汚染されている地域はできるだけ避け、肉、魚、乳製品もあまりとらないようにしています。野菜はスーパーにて九州、北海道のものを購入したり、長野の実家より送られるお野菜を食べています。牛乳はもともと好きではなく給食で出ても残していましたが、5月以降は学校の牛乳を完全に止め、全く飲んでいません。9月からは給食を食べずにお弁当を毎日持参しています。お水は9月までは市販のペットボトルと浄水器を使用。現在は浄水器のみを使用。学校では外遊びが大好きで、ほぼ毎日泥だらけ、砂だらけになって帰ってきます。マスクは風が強い日などにつけている。
120331U-5	4	女	宮城県黒川郡富谷町	2012.3.28	<0.2	<0.2	—	福島、茨城、千葉、宮城県の南と北はなるべく避けて購入(代替品なければ買うこともあり) その他特に心配な状況はありません。
120414U-1	7	男	千葉県松戸市	2012.4.12	<0.4	<0.5	—	実家(大阪)栽培の野菜、地元(千葉)の無農薬野菜、八百屋・スーパーで産地を考え購入。外遊びの好きな子どもで週末はサッカーをやっています。
120414U-2	12	男	千葉県松戸市	2012.4.12	0.34±0.17	0.41±0.19	0.75	スーパーでは福島産(野菜等)、福島(以南)～千葉の海産物を避ける。
120414U-3	8	男	千葉県松戸市	2012.4.12	<0.3	<0.4	—	
120414U-4	13	男	千葉県松戸市	2012.4.12	<0.2	0.3	—	野菜は生活クラブや近所のスーパーで購入しており、主に九州、西日本産の野菜を買っています。生シイタケやキウイフルーツは購入してません。昨年4月から中学生となり野球部に入り、ほとんど毎日、グラウンドで練習。組み体操も毎日練習していました。息子には部活終了後の手洗い、うがい、顔洗いを必ずするように、と言い聞かせているが、こういったことだけで外部からの被ばくが防げるのか心配。
120414U-5	10	女	千葉県柏市	2012.4.12	<0.3	<0.3	—	食生活は80%以上、自宅で作ったものを食べている。食材はあまり意識せず、スーパーと生協で購入。主食のパンと麺類はほとんど市販品(低価格のため)。とても食欲があり何でも食べる。お菓子も手作りは週に1回ぐらい(ゼリー、パン)。他は市販のアメ、チョコレート、スナックなどを食べている。外食は2週に1度くらいあるかないか。マクドナルド、サイゼリアなど。

[資料1] 尿検査結果の一覧表  
(2012.2末～2012.5末検査分)

120428U-1	16	女	栃木県那須塩原市	2012.4.26	<0.3	<0.3	—	3月16日～23日まで、埼玉の親戚の家に家族で避難しました。その後、那須に戻って普段の生活を再開しましたが、外出時にはマスクを付け、野外活動は極力避けました。徐々に那須地域の汚染実態が分かるにつれ、こんな高線量の所に子供を住ませる訳には行かないと考え、子供だけを、高校のある隣街の大田原市にアパートを借りて移住させました。大田原市も決して低い訳ではありませんが、野外で平均0.2～0.3 $\mu$ sv/h、家の中で0.1 $\mu$ sv/hです。食生活について:事故後から穀物・野菜・肉・魚・乳製品・加工食品など(原材料の分かるものは)、出来るだけ前年のものや、遠くの産地のものを選び、危ないと思われるものは避けました。市民の立ち上げた食品放射能測定室で、市の水道水の安全が確認されるまで、今年の2月頃まではミネラルウォーターを使用しました。今年になって、測定室で安全が確認された自家栽培の野菜も食べ始めました。子供は高校での部活動は剣道部に所属している為、体育館内での活動が多く、グラウンドでの活動は少ないです。
120428U-2	8	女	栃木県那須塩原市	2012.4.26	<0.2	<0.2	—	汚染度の低い近郊の農家から毎週届く野菜。自主的に放射能検査をしている生協の食材。小学校の給食(ご飯は自宅から持参、牛乳は飲んでいない)。ご飯は玄米中心
120428U-3	11	女	栃木県那須郡	2012.4.26	0.40 $\pm$ 0.14	0.51 $\pm$ 0.15	0.91	食事は出来る限り気を付けているつもりですが、自宅で野菜を作っているため、放射能検査をしながら家で採れた野菜を食べています。30ベクレル以上ある時はなるべく控えるようにしています。主食の玄米は震災前のものを食べ、自宅のキノコは一切食べれなくなりましたので、スーパーで静岡や長野産のものを選び、やはりなるべく遠くのものを買うようにはしています。乳製品も北海道産のものを飲んでます。水は、自宅の地下160Mの水(井戸水)を飲料にも使っています。
120428U-4	9	女	栃木県芳賀郡	2012.4.26	0.27 $\pm$ 0.17	0.39 $\pm$ 0.19	0.66	家での食事:スーパーでなるべく西日本の食材を買っている。近くの食材でも自主検査をしている農家の物は買って食べている。野菜、肉類、納豆、豆腐など、だいたい検出されずか2・3Bq/Kg以内だと思う。学校給食は食べている。学校での生活:体育館が壊れているので体育は外、全校集会も外。グラウンドを使うクラブ活動には所属していない。
120428U-5	27	男	栃木県芳賀郡市貝町	2012.4.26	0.31 $\pm$ 0.16	0.64 $\pm$ 0.16	0.95	食事のうち、2割の野菜米が兵庫県から取り寄せたもの。残りは地元産。たけのこ、山菜、しいたけなどのキノコ類は基本的に摂取していない、稀に関西のもの食する。魚は月に1,2度摂取。貝除く。肉は豚肉のみ、地元産。週に1回ほど。

[資料1] 尿検査結果の一覧表  
(2012.2末～2012.5末検査分)

120428U-6	4	男	福島県福島市	2012.4.26	<0.2	<0.2	-	幼稚園に通園、月に1回程度外食をしている。食事の材料、米：会津産こしひかり。産地を確認して県内でも放射性物質の検査済みのものにしていない。パン：山崎製パン。産地は確認しているが検査済みは確認していない。おかず、肉 産地は岩手、青森、宮崎、群馬。ハムなどは群馬が多い。野菜 産地は確認しているが検査済みは確認していない。近隣からもらった物を使うときは4月からは食品放射能スクリーニングシステム(AT1320A)で測定して使用している。魚 コウナゴなども県外産(高知、愛知、北海道)。国外産の魚。豆腐 福島市内の豆腐や乾物。県外(切り干し大根は宮崎産、キクラゲは中国産、大豆は北海道産など)。
120428U-7	5	女	福島県福島市	2012.4.26	<0.2	<0.3	-	同上
120428U-8	4	男	千葉県柏市	2012.4.26	<0.3	<0.4	-	生活クラブ生協を主に利用、なるべく関西方面の食材を入手。水はミネラルウォーター、外食は週に1回程度。
120514U-1	17	男	福島県福島市	2012.5.13	0.32±0.16	0.56±0.17	0.88	フォローアップ検査(4回目)、(履歴U-11,1102U-3,110205U-2)。
120514U-2	23	男	福島県福島市	2012.5.13	<0.3	<0.4	-	フォローアップ検査(3回目)、(履歴1102U-4,120205U-3)。上記120514U-1の同居の兄。数値が下がった心当たりは2点あります。①花粉症のため、3月から4月にかけてマスクを着用していた。②1～3月はソフトボールの活動ができなかったため屋外での活動時間が少なかった。4月からはソフトボール再開。
120514U-3	17	男	福島県福島市	2012.5.13	0.73±0.19	0.84±0.19	1.57	フォローアップ(120205U-4の2回目)。
120514U-4	37	女	福島県喜多方市	2012.5.13	<0.3	<0.3	-	フォローアップ(120205U-6の2回目)、前回検査後、食生活に大きな変化なし(野菜は県産は意識して少し摂取を控えた)。4-5月上旬は自宅脇畑で採れたクキタチ菜を少し摂取。水は調理、飲料共に変化なし。ネットで調べた方法で、リンゴ(長野、新潟)を煮詰めて絞った果汁を摂取(2-3月)
120514U-5	23	男	福島県福島市	2012.5.13	0.58±0.19	0.91±0.21	1.49	上記120514U-3の兄：震災後も普通に自宅などで採れた野菜や果物、スーパーなどで買った県内の農作物などを食べ、水道水等を飲んで生活していた。2月の後半になり、兄弟2人の食生活がほぼ変わり県外産の食べ物やミネラルウォーター等を飲み生活している。
120514U-6	67	女	福島県喜多方市	2012.5.13	<0.3	<0.3	-	上記120514U-4の同居の母：主に野菜中心の食事をしている。水は地下水、湧水。調理は水道水。毎日朝晩ホットヨーグルトを食べている。自家製野菜を食べている(トマト、なす、キュウリ、菜類、ジャガイモ、大根、白菜、ネギ、インゲン、なめこ(2012.5.2検査検出せず、限界20Bq)、ぜんまい(検査5.9検出せず、限界20Bq)、わらび、ふき、うど、切干大根、大豆、米)。娘と同じものを食べている。
120531U-2	4	女	千葉県柏市	2012.5.29	<0.2	<0.2	-	フォローアップ検査(120205U-1の2回目)

[資料1] 尿検査結果の一覧表  
(2012.2末～2012.5末検査分)

120531U-3	11	男	福島県福島市	2012.5.29	<0.3	<0.4	-	昼:学校給食。外食は5月はじめ。週末はアイスとジュースなどをとっている。
120531U-4	8	女	福島県福島市	2012.5.29	<0.3	<0.3	-	昼:学校給食、外食は5月16日マックにいった。週末はアイスとジュースをとっている。米:会津産 こしひかり、産地を確認して県内でも放射性物質の検査済みのものにしている。パン:山崎製パン、産地は確認しているが検査済みは確認していない。おかず;肉 産地は岩手、青森、宮崎、群馬、ハムなどは群馬が多い。野菜 産地は確認しているが検査済みは確認していない。近隣からもらった物を使うときは4月からは食品放射能スクリーニングシステム(AT1320A)で測定して使用している。魚 コウナゴなども県外産(高知、愛知、北海道)。国外産の魚。豆腐 福島市内の豆腐や乾物 県外(切り干し大根は宮崎産、キクラゲは中国産、大豆は北海道産など)